

Public Relations Magazine JAdayori

JAだより

2017 September 第111号



表紙の写真

ゆめみづほ収穫作業 (蝶屋地区) 「ゆめみづほ」は「東北143号(ひとめぼれ)」と「越南154号」を交配し、2003年に品種登録されたお米です。炊き立ての光沢が美しく大粒でしっかりとした歯ごたえがあり、さっぱりした味わいです。管内でも主力早生品種として全域で作付けされています。









を伝え、日本の農業のファンになってい かな農産物、それを生み出す農業の価値 心と体を支える食の大切さ、地元産の豊 ちへ「食」と「農」に関心を持ってもらう クト」では未来の担い手である子どもた 目的で食農教育活動をすすめています。 ただこうという運動です。 「JA白山みんなのよい食プロジェ

一支店

協同活動

取り組んでいます。 知ってもらい、理解を深めてもらうよう 収穫体験を開催しました。参加児童が、 定植体験活動を通じて、農業の楽しさを 機会を今後も予定しています。 を考え、日本の食と農のつながりを学ぶ 卸売市場見学・親子クッキンング・野菜 人一人にとっての「よい食」とは何か 青壮年部では、バケツ苗植え・野菜の 今年度の活動として、すでに金沢中央

に取り組む姿を学んでもらいます。 とのふれあい・調理体験など、地産地消 一支店一協同活動の中では、 地元農家

安全性を広くアピールしていきます。 食プロジェクト~』を展開することによ り国産農畜産物推進運動~みんなのよい る地域の相互理解・相互扶助実現に向け な各層との広範な連携のもとに『やっぱ 「みんなのよい食プロジェクト」によ 国内農業や国産農畜産物の重要性・ 「食」と「農」に感心を有する多様











7

その他

設立報告について

6



その他

報告事項

について (可決)

第1号議案

道の駅「めぐみ白山」管理運

営会社への出資並びに参画

5 3 2

ケートの実施報告について JAの自己改革に関する組合員アン 1 報告事項 第2号議案

子会社(有)アグリサポート

(可決)

白山の役員改選について

第1号議案

平成29年産JA米仮渡金

および出荷奨励金について

審議事項

日時/平成29年8月28日(月) 午後1時30分~第6回理事会

平成29年7月末事業実績について

反社会的勢力等の定期確認にかかる |疑わしい取引の届出|について

水稲刈取り適期および施設稼働計画

進捗状況について 道の駅「めぐみ白山」指定管理会社の JA白山 自己改革の取組みに関する

理事会だより

第5回理事会

日時/平成29年8月9日(水)午後5時~

2017 JA白山 みんなのよい食プロ

地消

の理解を深めました。

8月2日、 金沢中央卸売 白山市立明光小学校

8月4日、

河内保健センター

果石川中央青果担当者から仕入れ 驚きの声が上がりました。市場内 は熟する前のバナナを初めて見て 買等を見学し、バナナセンターで の児童18名が金沢中央卸売市場で や出荷の流れをクイズ形式で教わ の食堂で新鮮食材の朝食の後、丸 まった野菜や果物の取り扱いや仲 **流通の仕組みを学びました。** 児童は青果市場で全国から集 「市場流通」、「食と農」、「地産

理しました。初めに大神支店運営 司 作って味わいました。 カラフル白玉ぜんざいの4品を んハンバーグ、デコレーション寿 なし、彩り豊かな照り焼きれんこ 見守る中、一生懸命包丁を使いこ 委員の眞田さんから食と健康につ いての勉強の後、児童は保護者が んだんに使った健康的な献立を調 トマトときゅうりのサラダ、 親子24名が地元産の野菜をふ



験しました。 よくもぎ取り、収穫の楽しさを体 実の詰まったトウモロコシを勢い 生育について説明を受けた後、農 に高く育った畑に入り、ぎっしり 家や職員の案内で自分の身長以上 105名が収穫体験を行いました。 クスの圃場で明光小学校の児童 8月24日、(農)井口グリーンワー 営農指導員からトウモロコシの

穫体験をしました。

園の園児と関係者56人が枝豆の収 ワークスの圃場で、鶴来第一幼稚

8月29日、

(農)井口グリーン

がっていました。「とれたばかりの めて、とても甘い」と目を輝かせ のトウモロコシにその場でかじり トウモロコシを生で食べるのは初 つき、熟した甘さに驚きの声があ 「食と農」の大切さを学びました。 採れたてを味わう体験では、



の新鮮な美味しさにビックリ!

収穫を楽しみました。力強く株を と瞳を輝かせていました。 てるのとあるよ」と観察しながら は「2つ入ってるのと、3つ入っ 思わず笑みがこぼれます。園児ら 抜くかわいらしい様子に指導員も になったえだまめを枝ごと抜いて について説明を受けた後、 「今夜、ママにゆでてもらうよ」 営農指導員からえだまめの生育 、たわわ





えだまめ収穫体験

いるかを確認しました。 として適正に生育し、登熟が進んで 定種子圃場審査が行われ、当該品種 石の3品種について、平成28年度指 で、石川43号、コシヒカリ、五百万 行政機関の種子審査員や、JA営 8月17日、管内の水稲種子圃場

ら始まりました。 項目について確認しました。 ありました。刈り取り作業は28日か り生育状況も良好である」と講評が 気象被害、雑草も少なく、昨年度よ な状態で管理されており、病害虫や 性病害の発生、生育状況などの審査 種や変異株の有無、雑草、種子伝染 農指導担当者ら関係者18名が、異品 種子審査員からは、「水田は適正





「ゆめみづほ収穫」始まる

水稲種子圃場糊熟期審査

られてホッとしている」との声が聞 づほ」の収穫が始まり、初日は48t かれました。 からは「今年も無事に収穫を、迎え 品質は平年並みのようです。生産者 した。 を蝶屋ライスセンターに受け入れま より1週間ほど遅くなりましたが、 トップを切って、早生品種「ゆめみ 8月26日、蝶屋地区の圃場で管内 6月の天候不順の影響で昨年

月まで収穫が続きます。 この後、管内では、酒米「五百万 「コシヒカリ」「比咩の米」と10



なす部会視察

視察しました。 プル部会」三島正治さんの圃場を 名が参加して、 川農林事務所職員、営農指導員17 8月23日、ナス部会の会員と石 川北町「川北パー

嘆の声が聞かれました。 れている整枝選定に参加者からは感 光沢がありました。特に丁寧に行わ き届いており、皮は濃い紫紺色で、 ナスが育成され、どれも手入れが行 56aの圃場には300本を超える

を行う予定です。 上を目指し、今後も視察等の勉強会 なす部会では部会全体で品質の向

別作業を午前中に行い、夕方には秀品 おり12月末まで出荷予定。この日は選 全体の半数以上をこの地区で生産して 100ケースが金沢市場、京都市場へ 大変品質が良いとのことです。 今年の作付け面積は2·3 ha、



「白山ねぎ」 本格出荷

まりました。 生産組合が一堂に会し本格出荷が始 屋ネギ集出荷場で21日、蝶屋地区の 目指し取り組んでいるJA白山の蝶 「白山ねぎ」の産地ブランド化を

収穫されたネギは、昨年度より若干生 育が遅いものの、病害虫の被害もなく 務所担当者によると、早朝各圃場より この日、立ち会った石川農林総合事

蒸青壮年部

トウモロコシ収穫ラ年の夏は

ほどの圃場です。 験をしました。保育園から徒歩10分 ら組23名が、トウモロコシの収穫体 8月1日、くらやま保育園のさく

収穫していました。 入った園児たちは、1本1本丁寧に を聞き、いよいよトウモロコシ畑に 下に折るように」と盟友からの説明 「(トウモロコシの)先を持って

ていました。青壮年部では年間通し 収穫体験に向けて大根の種まきをし ウモロコシ畑では、盟友たちが次の て「農」を体験してもらう計画をし ています その2週間後、収穫の終わったト



う会場を盛り上げました。 が参加し、お盆の買い物客で賑わ 組み立てを終え、当日は盟友10名 を行いました。前日までに機械の 場」店頭で、ポン菓子の実演販売 8月13日、「よらんかいねぇ広

盟友に語っていました。 と、懐かしい思い出を青壮年部の 米と砂糖をもっていったものよ. 数回やってくるポン菓子屋に、 子ですが、近年は低カロリー、 店客からは「子どもの頃は、年に 添加食材として再注目されていま 年配の方には昔懐かしいポン菓 ポン菓子機を目の前にした来



親子とうもろこし収穫体験 中本農園の圃場で

の高い幹をかき分け進み大きなトウ モロコシを収穫しました。 と降りそそぐ中、自分たちより背丈 教えてもらい、太陽の日差しが燦々 うもろこしの秘密や栽培の大変さを た親子52名が収穫体験を行いました。 中本弘之さんから収穫の方法、と 8月5日、事前に申し込みのあっ

べた味はきっと格別だったことで る興味が広がるとうれしいですね。 しょう。収穫体験を通して食に対す 地元の旬の味を親子で収穫し、食



支店 協

同 活 動

トウモロコシ収穫体験

つるぎ支店

あおぞらクラブの37名がトウモロコシ収穫 8月2日、中本農園圃場で、広陽小学校

のスタッフによい実の見 を教わりながら、楽し る部分と実の関係など 分け方や、ヒゲと呼ばれ ロコシ圃場に入り、農園 体験を行いました。 大きく育ったトウモ



が繰り返し、完成したベストな配合で、児 ザになるよう米粉生地の試作を支店職員 粉ピザ作りに取り組みました。美味しいピ で広陽小学校あおぞらクラブの8名が米 8月8日、JA白山農産物加工センター 米粉ピザで美味しく地産地消

く体験しました。



亥女性部

東日本大震災から学ぶ 県下一斉研修旅行 未来のための防災を学ぶ~

ための防災を学びました。 震災の体験講演が行われ、参加した女性部員は未来の 行が開催され、当JAからは8名が参加しました。 ^ズ」では、宿泊支配人の郡司昌弘氏による東日本大 研修先の一つである福島県「スパリゾートハワイア JA石川県女性組織協議会主催の研修旅

発な意見交換もされ、大変有意義な2日間の研修旅行 となりました。 帰路についた12日の車中では今後の活動に向けて活



な笑顔で記念の1枚♪(国宝:白水阿弥陀堂前にて)

人は野苔玉づくりに挑戦 グリーンレディースカレッジ開講

るぎ支店2階で開講。 8月24日、第1回グリーンレディースカレッジがつ

物を選び、1人2作品に取り組みました。 受講生たちは準備された15種の植物の中から好みの植 古氏を講師に招き37名が「苔玉」作りを体験しました。 農産物直売所の出荷者である、宮子花園代表宮子豊

画や11月に予定している「食フェスタ」について概要 が発表されました。 開講にあたり、清水外志恵女性部長より今年度の計

予定しています。 暮らし」等様々な分野をテーマに今年度6回の開催を JA白山グリーンレディースカレッジは、「食・農





8月6日、

第三クラブ)」では、参加

8月22日、「福寿会(明島

会」では、白 名による交通 山警察署員3 「鹿島町健老

ンティアサポーターを講師

に迎え、足腰ぴんぴん体操

域包括支援センターとボラ 者24名が鶴来・白山ろく地

引き締めている様子でした。 鑑賞し、現実に起こっている 事件を改めて知ることで気を 安全や詐欺被害予防の寸劇を

を実践しました。



雅な舞踊を鑑賞しました。 いサロン」では参加者36名 後、徳田康子社中による優 が足腰ぴんぴん体操を実践 8月24日、「小柳町ふれあ

そくさい」では、金城大学看

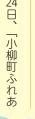
8月24日、「ふれあいサロン

習がありました。

や「良い睡眠」についての講 者17名の体力検査の個別報告 護学部から13名を迎え、参加



美味しい手作り昼食





介護予防体操



(有)アグリサポート白山は

地域農業振興に向けて情報発信と営農支援に取り組んでいます

8月下旬、(有)アグリサポー ト白山で「白山ねぎ」の収穫作 業がはじまりました。今年は5 月に1haの定植を行い、週3日 の市場出荷を12月末まで予定 しています。

よらんかいねえ広場の店頭に も並んでいますので、ぜひとれ たての「白山ねぎ」をお買い求 めください。





産直園芸作物作付け拡大対策

(本年度予算 全5棟分:総事業費 2,000,000円)

ハウス栽培により周年出荷をめざす方に JA白山の購入補助対策です。

> ①野菜・花卉を生産、出荷する目的で、新 規のパイプハウス購入者に対し、ハウス 購入資材費の50%を助成します。

> ②水耕栽培の取り組みに対し、資材購入費 の20%を助成します。

お問合せ

営農経済部 園芸振興課 中田・古田 TEL(076)**273-5277**まで





出荷者太

JA白山農産物直売所「よらんかいねぇ広場」 では、新鮮で安全・安心な農産物(野菜、果物、花等)を 提供していただける出荷者を募集しています。農業が本職の方も新規就農者の方も、小さな菜園をお持ち の方でも出品できます。地域の特性を活かした「白山農業」の活性化に!直売所を活用し た所得向上に!

ご不明な点はお気軽にお問い合わせください。一人でも多くの方の出荷をお待ちしてお ります。お申し込み・登録、出荷に至るまで詳しい内容は、よらんかいねぇ広場ホームペ ージでご紹介しています。



お問合せ

●営農経済部園芸振興課 担当 中田·古田 TEL(076) **273-5277** FAX(076) 273-2758

●よらんかいねぇ広場

担当 林

TEL(076) 273-3002 FAX(076) 273-1977

平成29年産JA米仮渡金および出荷奨励金

(単位:円/俵あたり、税込)

銘 柄	等級	県域共計概算金 A	仮渡金 加算金 B	仮渡金計 C (A+B)	出荷 奨励金 D	平成29年産 JA米仮渡金計 E (C+D)	平成28年産 JA米仮渡金計 F	差 E-F
コシヒカリ	1	12,406	94	12,500	100	12,600	11,906	694
	2	11,806		11,806		11,806	11,106	700
	3	10,706		10,706		10,706	10,006	700
ゆめみづほ	1	11,706	94	11,800	100	11,900	10,706	1,194
	2	11,106		11,106		11,106	9,906	1,200
	З	9,706		9,706		9,706	8,506	1,200
ひゃくまん穀	1	12,206		12,206	100	12,306	10,606	1,700
	2	11,606		11,606		11,606	9,906	1,700
	თ	9,706		9,706		9,706	8,506	1,200
五百万石石 川門	1	12,606		12,606	100	12,706	13,106	▲ 400
	2	11,106		11,106		11,106	11,506	4 00
	3	10,006		10,006		10,006	10,406	4 00
カグラモチ 白 山 も ち	1	9,906		9,906	100	10,006	11,806	1,800
	2	9,306		9,306		9,306	11,106	1,800
	3	8,206		8,206		8,206	10,006	1,800

- ◆上記は県産米基金拠出者を対象とした県域共計概算単価であり、県産米基金の未拠出者は、拠出金見合い額 として拠出者米穀より一律80円引きとする。
- ◆コシヒカリ1等、ゆめみづほ1等は仮渡金加算金として94円を加算し,共同計算における追加概算金及び最 終精算額をもって精算する。
- ◆上記はJA米県域共計概算金であり、JA米とならない一般米については、JA米より一律300円引きとする。
- ◆水分15.6%~16.0%の米穀は一般米とする。また、出荷契約がない生産者が出荷する米穀についても一般 米とする。
- ◆コシヒカリ1等で整粒80%以上かつ玄米タンパク6.5以下のものは、「特1等」として500円を加算する。
- ◆ミルキークィーンはコシヒカリに500円を加算する。
- ◆北陸12号は五百万石に1,080円を加算する。
- ◆酒米の特等については、1等に対し400円を加算する。
- ◆フレコンについては上記価格より172円引きとする。
- ◆出荷奨励金は当JAで独自に出荷1等米60kgに対し、100円を29年産仮渡金と同時に支払いとする。



(求む!農業経験者) JA職員の臨時募集

第2次農業振興計画における農業生産の拡大と今後の若年層育成のため、次の項目について 人材を募集しています。

■就業場所 JA白山営農経済センター

白山市井口町は7番地1

■採用予定人数 若干名

■雇用形態 臨時職員(正職員への登用実績有)

■雇用期間 採用日~平成30年3月31日

(1年ごとに更新あり)

※採用日については応相談

種 農業関連業務(農作業、農業事務、 ■職

農業施設運営、出荷、配送)

与 平均月給20万円~25万円 ■給

農業に関する経験・能力を考慮

日 週休2円(勤務カレンダーによる) ■休

年末年始(12月31日~1月3日)

■就業時間 原則、8時30分~17時15分(休憩60分、

実働7時間45分)

■その他 年次有給休暇(正職員に準ずる)

遇 各種社会保険加入、賞与年2回、交通費 ■待

支給(当組合規程による)、その他福利

厚牛あり

■応募資格 高校卒業以上、農業・農作業経験者優遇、

普通自動車免許(AT限定は不可)

年齢は40歳迄

■応募方法 本店臨時採用担当係まで下記応募書類を

持参または郵送にて提出してください。

■応募書類 履歴書(写真貼付)、職務経歴書

■選考方法 書類選考、面接

有限会社アグリサポート白山 スタッフ募集

■就業場所 JA白山営農経済センター 白山市井口町は7番地1

採用予定人数 若干名 ■雇用形態パート職員

■雇用期間 雇用期間の定めあり(採用日~平成30年3月31日) 契約更新あり(原則更新)

必須ではありませんが農業経験のある方、また農業に興味のある方 ■必要な経験等

農産物(水稲、ネギ、カボチャ、丸いもなど)の栽培生産と選果作業 職

農産物の加工(こうじ味噌、モチ加工品、かきもちなど)

■ 給 時給850円~1,000円 ■休日等週休2日制

就業時間 8時30分~17時15分





スタッフ募集

就 業 場 所 よらんかいねえ広場 白山市井口町に58番地1

■ 採用予定人数

■雇用形態パート職員

■雇用期間 雇用期間の定めあり(採用日~平成30年3月31日) 契約更新あり(原則更新)

店舗スタッフ(ファーマーズマーケット) 職 種

店舗の運営、レジ、商品のカット包装・運搬・陳列、弁当惣菜の調理加工など

※仕事の内容は希望、経験、能力を考慮して決定します

給 与

就 業 時 間 8時~19時までの間で4時間以上 勤務シフトにより決定します



この件に関する お問い合わせ先 白山農業協同組合 本店 総務部 採用担当係 嶋田・中川 〒920-2154 白山市井口町に62番地1 TEL(076)272-3333

秋の農作業用燃料特別価格

期 間 平成29年8月1日(火)~10月31日(火)

今年も当JAでは秋の農作業用燃料に対し、独自の対策を実施します。 秋の農作業用コンバイン・トラクター用軽油・乾燥機用灯油に限り、

1リッターあたり販売価格より2円助成にて配達させていただきます。

農業用軽油·灯油配送 致します!



ガス料金の価格改定について

近時ガスの仕入価格が高値で推移しており、今日までJAではコスト削減等に努め、価格を据え置い てまいりましたが、今般やむを得ず10月検針分より各単価一律30円/㎡の値上げをさせていただ きますのでご理解とご協力をお願いいたします。





第2回グリーン・レディース・カレッジのお知らせ

「家の光」活用術 手縫いのペーパーホルダー

蝶屋レディースメイト事務局 つるぎ支部事務局 手取支部事務局

谷口 TEL 278-2315 形田·大平 TEL 272-1515 東野·山岩 TEL 255-5001 藤本 TEL 272-3333 時:平成29年9月26日(火)

19:30~

場 所: JA白山本店 2階研修室

参加費:500円

申込み締切日:9月15日(金)

9

■家族みんなで楽しめるアトラクション 湊保育園 園児さんによる鼓隊演奏

和太鼓演奏、民謡、ジャズ演奏、よさこいなど

- ■楽しく参加! レクリエーション バスケットビンゴ、輪投げ、ビンゴ大会
- ■秋の味覚! 模擬店

地元産新鮮野菜直売 牛串、フランクフルト、焼きそば、炊き込みご飯 レディースメイト…人気コロッケ 青壮年部…ポン菓子、ソフトドリンク、綿菓子

■展示コーナー

ガス器具、管理機、草刈機、冬タイヤ、ナビ販売 蝶屋こども 園 園児さんの作品展示







15年 15





(写真は昨年の様子)

みなさまのお越しを お待ちしております!

今後のイベント予定

- 手取支店収穫感謝祭 10月22日(日)
- 白峰支店1周年祭 11月19日(日)
- JA白山収穫感謝祭&食フェスタ(本店)

11月26日(日)

開催場所

JA 白山 本店



ふるまい鍋

ふるまい餅

無料配布!

組合員数 6,566名(団体含) 貯金残高 74,830百万円 貸出金残高 17,278百万円 2,166.7億円 長期共済保有高 購買品供給高 708,702千円 販売品取扱高 137,716千円 職員数(パート除く) 138名



当JA顧問税理士 福田 正寛

無料税務相談会

開催日時

平成 29 年 9月 25日(月) 10月25日(水)

午前9時~12時(基本30分単位)

お問い合わせ・お申込先 (担当/総務課 小坂)

TEL **272-3333** FAX **273-0690** e-mail soumu@hakusan.is-ja.jp

お申込み順に受け付けております。

